



# 東急病院だより

はる号  
2023

大岡山の駅の上・笑顔あふれる東急病院・お役に立つ情報を発信する季刊誌

## 手指のトラブル

朝起きたときに指がこわばっている、家事や仕事中にも手指のしびれや痛みを感じる…。手指のトラブルは、リウマチや関節炎などが原因とされてきましたが、近年、女性ホルモンの低下との関係も指摘されています。

### ☑ こんな症状ありませんか？

- ◆ 手や指が痛い
- ◆ 指が曲がって変形してきた
- ◆ 手がこわばる
- ◆ 手指に違和感が続く
- ◆ 手指が腫れてきた
- ◆ 物がつかめない、指で挟めない、握れない
- ◆ 容器のフタが開けられない



### ☑ 女性ホルモンと手指の症状の関係

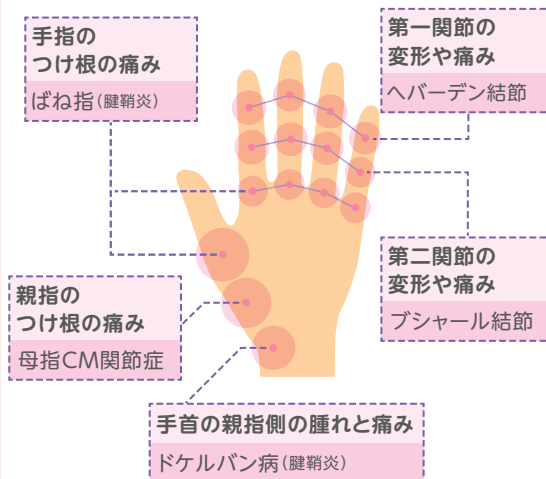
これらの手指の不調は、最近の研究で女性ホルモン(エストロゲン)の急激な低下が関係することが分かってきました。エストロゲンは体のさまざまな機能を守る役目があり、腱や関節などの腫れを抑える働きもあります。よって産後や更年期などでエストロゲン分泌が急激に低下すると、手指の関節の腫れや痛み・こわばりの症状が現れてきます。

### ☑ 治療法

患部の安静、テーピング、ステロイド注射や鎮痛剤などの投薬に加え、進行した場合は手術が必要になります。また女性ホルモんに似た働きを持つサプリメントの摂取も初期症状の緩和に役立つことが期待されています。

放置すると、関節の動きが悪くなり、痛みのために強く握ることが困難になってしまいます。さらに腫れて神経が圧迫されると、手のしびれがひどくなったり、指に変形が現れたりするので注意が必要です。リウマチなど別の疾患もありますので、まずは医師にご相談ください。

### 主な手指の病気



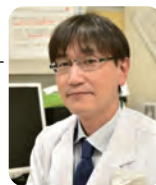
整形外科 医師 湯川充人

#### 【専門領域】

上肢の外科(手・肘の骨折外傷)、  
こうやく  
絞扼性神経障害の手術

#### 【資格】

- 日本整形外科学会認定整形外科専門医
- 日本手外科学会認定専門医・指導医



40代以降の女性が抱える「手指の不調」

健康情報  
Vol. 08



## ■ 東急病院からのお知らせ

### 脳神経外科を閉鎖しました

当院は2023年3月31日をもって脳神経外科を閉鎖しました。

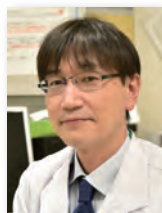
### 電話再診による処方箋発行を終了しました

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、臨時的な措置として電話再診による処方箋の発行を行っていましたが、2023年3月31日をもって終了しました。

2023年4月1日以降は受診の上、医師の診察により処方箋を発行します。

患者さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

## ■ 新任医師紹介 (2023年1月1日着任)



ゆかわ みつひと  
**湯川 充人**

【診療科】整形外科 【役職】医員

### 【専門領域】

上肢の外科(手・肘の骨折外傷)、絞扼性神経障害の手術

### 【経歴】

2003年 東京慈恵会医科大学卒業  
2006年 東京慈恵会医科大学整形外科学講座助手  
2011年 米国コロンビア大学整形外科手の外科研修  
2012年 東京慈恵会医科大学附属病院  
2014年 東京慈恵会医科大学附属柏病院整形外科  
2016年 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター整形外科  
2018年 東京慈恵会医科大学附属病院整形外科 など

### 【資格】

日本整形外科学会認定整形外科専門医  
日本手外科学会認定専門医・指導医

### 【診療方針】

手のトラブルは外傷(けが)から変性疾患(経年性変化)、果てはリウマチなどの特殊な疾患など多岐にわたります。そのすべてのトラブルに対処するのが、私たち「手外科医」です。手に関するご相談を随時承っております。

【趣味・特技】 けん玉

## ■ 新任医師紹介 (2023年1月1日着任)



さとう のぶこ  
**佐藤 展子**

【診療科】内科

【役職】医員

【専門領域】糖尿病、内分泌

### 【経歴】

2012年 昭和大学卒業  
2014年 昭和大学病院初期臨床研修修了  
研修修了試験最優秀賞受賞  
2014年 昭和大学糖尿病代謝内分泌内科入局  
昭和大学病院、山梨赤十字病院 など

### 【資格】

日本内科学会認定内科医  
日本糖尿病学会認定糖尿病専門医

### 【診療方針】

現在、国内の糖尿病患者は1,000万人を超えており、増加の一途をたどっています。糖尿病は初期の頃はほとんど症状がありませんが、人工透析、心筋梗塞、脳梗塞、がんなどを引き起こす、放置してはいけない病気です。当院では専門知識を持った管理栄養士、看護師と一丸となり、チームで患者さまをサポートしていく体制を整えております。また、「通院を中断しないこと」が何より重要ですので、体重が増えてしまっても、薬を飲んでいなくても怒ることはしません。地域の皆さまが元気に歳を重ねられるよう微力ながらサポートしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【趣味・特技】 旅行

## ■ 新任医師紹介 (2023年1月1日着任)



おくだ  
**奥田 ひかり**

【診療科】整形外科 【役職】医員

【専門領域】整形外科一般

### 【経歴】

2019年 北里大学卒業  
2019年 東京慈恵会医科大学附属病院初期研修  
2021年 東京慈恵会医科大学整形外科学講座入局  
東京慈恵会医科大学附属第三病院  
2022年 神奈川リハビリテーション病院  
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター

### 【診療方針】

通いやすい病院で、地域完結の整形外科のニーズは高いと感じます。整形外科受診率は男性では80~84歳にピーク、女性では75~79歳のピークに向かい、加齢と共に増加するといわれています。現在日本の高齢化率は28.4%といわれ、それゆえ加齢と共に増える「痛み」、変性疾患でお困りの方が多くなっています。体は資本です。適切な治療をご提案することで、感じている不調に対し一緒に向き合っていけたらと思います。

【趣味・特技】 食べ歩き、ダンス

## ■ 新任医師紹介 (2023年1月1日着任)

とくだ ゆりこ  
**徳田 百合子**

【診療科】訪問診療

【役職】医員(非常勤)

【専門領域】呼吸器内科

### 【資格】

内科認定医、総合内科専門医、  
呼吸器内科専門医、産業医

【趣味・特技】 子育て



## ～医療機関の先生方へ～

### CT・MRI検査機器ご利用のご案内

当院では地域の先生方からのCT・MRI検査のご依頼を承っております。日々の診療にぜひお役立てください。



CT

シーメンス社製64列128 スライス



MRI

シーメンス社製3.0 テスラ

### おすすめポイント／

#### ■ 便利な立地

東急目黒線と大井町線が交差する大岡山駅直結・駅上の立地で交通利便性抜群です。

#### ■ 平日は毎日検査可能

検査は月～金曜日（午前・午後）ご予約可能です。（当日検査も可能です）

#### ■ 迅速に結果をお届け

結果は画像診断専門医による読影レポートを添え、通常検査翌日午前着にてお届けしています。（検査当日お渡しも可能です）



### ご予約

裏面窓口一覧記載の放射線科へお電話にてご予約ください。

※紹介状は当院所定の「CT・MRI骨密度検査診療情報提供書（紹介状）」をご利用いただき、予約依頼日に放射線科へFAXをお願いいたします。



栄養管理  
ニュース

## 食事と薬の組み合わせに注意しましょう

食事や飲み物との組み合わせによって、治療の効果がなくなってしまうたり、副作用が強くなってしまったりすることがあります。



### 組み合わせの悪い例

#### Case1

**グレープフルーツ×免疫抑制剤（シクロスポリンなど）**  
**ジュース**  
×高脂血症治療剤（シンバスタチンなど）  
×降圧剤（ニフェジピンなど）

一部の医薬品は、グレープフルーツジュースを飲むと効果が強く出たり、副作用が現れやすくなる恐れがあります。同じ柑橘類でも、ミカン、オレンジなどは影響ありません。



#### Case2



**納豆×抗血栓薬（ワルファリン）**

納豆に多く含まれるビタミンKが薬の作用を弱めてしまいます。ワルファリンを服用中は納豆を摂取してはいけません。

納豆の影響は数日間続くため、間隔をあけても納豆を食べることはできません。他にもクロレラ、青汁などもビタミンKを多く含むため、摂取できません。ビタミンKを含む緑黄色野菜は少量であれば食べても影響はありません。

#### Case3

**牛乳×抗生物質（ミノサイクリン、レボフロキサシンなど）**

牛乳に含まれるカルシウムは、薬の成分と結びついて吸収が弱まる場合があります。牛乳を飲む時は、2時間くらいずらして薬を服用するようにしましょう。



#### Case4

**緑茶×鉄剤**

緑茶に含まれるタンニンが鉄と結合してしまい、薬の吸収が悪くなることがあります。



薬は水または白湯で服用しましょう。飲み方を自己判断で変えたり、薬を急に中断することは大変危険です。気になることは医師・薬剤師にご相談ください。



# 東急病院の取り組み



## 看護補助者への研修における取り組みをご紹介します。



病院ではさまざまな職種のスタッフが働いています。  
今回はその中から「看護補助者」への研修についてご紹介します。

### 看護補助者とは

看護師が看護の専門性を発揮して患者さまへのケアを提供するために、  
看護師の補助や、患者さまへの介護ケア環境調整などを行っており、  
病院においてとても重要な存在です。

### 看護補助者のための研修

東急病院では、質の高いケアの提供を目的として、不定期に看護補助者の研修を行っています。今回は、リハビリテーション技士から「起き上がり介助方法」や「車椅子への移動介助方法」について講義を受けました。移動介助動作は、患者さまが苦痛なく安全に移動できるだけでなく、介助者の負担も最小限にする技術の習得が必要です。講義と実技訓練を繰り返し、チーム医療の一員として頑張っています。



## 窓口一覧

### 患者さまからのご予約・お問い合わせ

外来  
ご予約

**03-3718-3331** (代表)

※自動音声案内にて1番を入力してください。 月～金 13:00～17:00

～紹介状をお持ちの方は～

**03-3717-7867**

医療連携部門

月～金 8:45～17:00

訪問診療

**03-3718-3331** (代表)

※自動音声案内にて3番を入力してください。 月～金 9:00～17:00

人間ドック  
ご予約

**045-274-1009**

月～金 12:30～16:00

健康診断  
ご予約

**045-902-8957**

月～金 10:00～16:00

医療福祉  
相談

**03-3718-3336**

月～金 9:00～17:00

### 医療・介護関係の方からのご予約・お問い合わせ

外来 救急 同日上部 または 同日下部内視鏡検査

**03-3717-7867**

医療連携部門事務担当  
月～金 8:45～17:00

CT MRI 骨密度検査

**03-3718-3573**

放射線科  
月～金 8:30～17:00

FAX: 03-6673-2594

超音波など

**03-3718-3504**

生理検査室  
月～金 8:30～17:00

入院・転院のご相談

入院中の患者さまに関するお問い合わせ

**03-3718-3336**

医療連携部門MSW・看護師  
月～金 9:00～17:00

FAX: 03-3717-4138

